

えひめこどもの城クールスポット整備業務委託に係る質問及び回答

質問	回答
1 日除けシェルター及びミスト設備における「機能性」の評価について、特に重視される観点（遮熱性能、体感温度低減効果、利用者の快適性向上等）があればご教示ください。	特に重視する点はなく、令和8年度えひめこどもの城クールスポット整備業務評価基準（以下、「評価基準」とします。）に従い、各審査員が総合的に評価します。
2 「安全性」の評価において、想定されている主なリスク（接触、転倒、やけど、衛生面等）の中で、特に重視される事項があればご教示ください	リスク管理は全ての面で必要と考えており、評価基準に従い、各審査員が総合的に評価します。
3 「デザイン」の評価について、景観との調和と独自性のいずれをより重視されるか、ご教示ください。	評価基準において、「エリア内外の景観と調和がとれているか」「大型児童館という特性に配慮したデザインとなっているか」と記載しており、これに従い、各審査員が総合的に評価します。
4 評価項目「追加提案」について、新規性と実現性（確実性）のどちらをより重視されるか、ご教示ください	評価基準において、「内容は現実的かつ業務の成果を高めるために有効なものか」と記載しており、これに従い、各審査員が総合的に評価します。
5 本業務において高評価となる提案の方向性や重視されるポイント（安全性重視、利用者体験重視等）があればご教示ください	特に重視する点はなく、各評価項目ごとの評価基準に従い、各審査員が総合的に評価します。
6 日除けシェルターの配置検討にあたり、来園者動線や利用状況に関して特に考慮すべきエリアや時間帯があればご教示ください	企画提案時において、「えひめこどもの城クールスポット整備業務 要求水準書」（以下、「要求水準書」とする。）に明記されていない内容については、自由な企画提案を行っていただき、業務の実施に当たっては、要求水準書「3-4 その他」に「提案を基に、愛媛県及びえひめこどもの城指定管理者との協議によって決定する。」に記載のとおりとしています。
7 要求水準書において「涼を感じられる空間」とされていますが、温度低減やWBGT等の定量的な目標値や想定条件があればご教示ください	企画提案時において、要求水準書に明記されていない内容については、自由な企画提案を行っていただき、業務の実施に当たっては、要求水準書「3-4 その他」に記載のとおりとしています。
8 ミスト設備の運用について、想定される稼働時間や運転条件（気温・湿度条件等）があればご教示ください	企画提案時において、要求水準書に明記されていない内容については、自由な企画提案を行っていただき、業務の実施に当たっては、要求水準書「3-4 その他」に記載のとおりとしています。 なお、こどもの城の開園時間は通常、午前9時から午後5時までとなっています。（夏季においては、閉園時間が前後することがあります。）
9 施工期間中における来園者の安全確保の観点から、施工時間帯や施工方法に関して特に制約となる条件（全面通行止め不可エリア等）があればご教示ください。	要求水準書「3-2 建設業務（2）建設工事」において、「着工に先立ち、指定管理者との調整及び工事準備調査等を十分に行い、円滑な推進及び安全を確保すること」と記載しており、企画提案時における要求水準書に明記されていない内容については、自由な企画提案を行っていただき、業務の実施に当たっては、採用する企画提案書をもとに、発注者及び指定管理者と協議のうえ、施工内容を決定します。

10	ミスト設備設置に必要な給水・電源について、既設インフラ（上水配管・配電盤等）の位置図や容量に関する資料の提供可否についてご教示ください。	既設インフラに係る図面等の資料提供はできません。 設置が想定される、来園者が多く通行する個所では、一定の引き込みが必要となる個所はあるものの、概ね給水・電源の確保が可能です。 企画提案書の作成にあたって、必要であればこどもゆめ城指定管理者立会いのもと、現地確認することは可能です。
----	--	--